



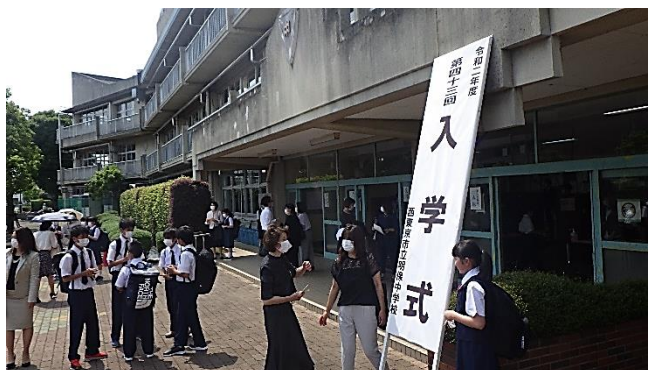
明保通信 7月号

西東京市立明保中学校

校訓 考える学校
教育目標 すすんで学び 心身ともに健康で 思いやりのある人になる

入学式を実施しました！

待 望の入学式を令和2年6月5日（金）に行いました。新型コロナウイルスの影響から、例年より、2か月遅れでの実施です。今年度に限り、在校生（2・3年生）や来賓の方の出席を見合わせるとともに、保護者の皆様の参加も最大2名までとさせていただきました。



今年は、6月の時点で、気温の高い日が続いており、入学式当日も大型扇風機を回して対応しました。また、新入生は上着を着用しないで式に出席しました。

今年の新入生は、133名です。4学級でのスタートとなりました。やはり、生徒が登校すると学校に活気が戻り、大変うれしく思います。

1年生の入学を心から歓迎します。ご入学おめでとうございます。



【校長式辞（抜粋）】

皆さんの入学を心待ちにしていました。（略）

この明保中学校は、大変落ち着いた雰囲気のある学校です。礼儀正しい学校です。ですから大丈夫！来週から、安心して登校してください。

中学校は、行事や部活などで、クラスや学年の枠を超えて、互いに協力し合ったり、上級生から様々なことを学んだりする機会が多くあります。中学校生活の中で、「人と人が協力し合うことの大切さ」「仲間と全力で取り組むことの楽しさ」を味わってもらいたいと思っています。

皆さんは、今日から中学生です。大人に一步近付いたわけです。今まで以上に、自分自身の「言葉」あるいは、「行動」に責任をもつ必要があります。人として大切な「まわりの人たちの思いやる優しさ」、そして、「約束やきまりを守る強さ」を身に付け、この三年間で、皆さんが立派に成長することを願っています。（略）

最後に、改めて、新入生の皆さんに申し上げます。

今日から中学校生活が始まります。明保中学校の主人公は皆さんです。

皆さんのための学校です。いずれ、皆さんが大人になったとき、自分に自信をもって、胸をはって、堂々と生きていけるようになってもらいたい。このことが本校に課せられた使命であると確信しています。ようこそ明保中学校へ！

「医療従事者等の皆様へのメッセージポスター」を作成 ～地域を元気に！～

中学生が作成した「医療従事者等の皆様向けメッセージ」を掲示しています。



正門付近の掲示



校舎内の掲示



臨時休業期間中（令和2年4月～5月）に、美術科の課題として、1年生が「医療従事者等の皆様に向けたメッセージポスター（画用紙サイズ）」を作成しました。

完成したポスターは、本校の正門付近の「生け垣」に掲示し、地域にお住まいの皆様方にご覧いただいています。また、校長室前、事務室前等にも掲示しています。

本ポスターは、医療従事者の皆様に加えて、運送業、清掃業、小売業等、様々な業種の方々に向けたメッセージが記載されています。

中学生の「感謝」の気持ちが、地域の方々の「元気」につながることを願っています。

※本取組について、「読売新聞（令和2年6月25日・武蔵野版）朝刊」に紹介されました。

コロナと共存した「学校行事」のあり方

新型コロナウイルス感染防止のため、学校行事を例年どおりの形式で行うことは厳しい状況にあります。しかし、令和2年度は「何もしない」というわけではありません。

本校の目指す学校像は「考える学校」です。大人も子どもも本気で考えていきます。人間が知恵を出し合えば、必ず解決策が生まれます。生徒の声を踏まえながら、慣例にとらわれない柔軟な発想で、教育活動を実施してまいります。詳細につきましては、確定次第、お知らせいたします。



行事について話し合う3学年委員の生徒（校長室にて）